

第1分科会

有効活用される個別の教育支援計画を目指して



令和2年度
刈谷市立刈谷特別支援学校実践研究協議会

<個別の教育支援計画の研究>

1年目

「円滑な接続を踏まえた
使われる個別の教育支援計画」
→**様式**の策定

2年目

「個別の教育支援計画を活用した
地域連携の進め方」
→**支援ファイル**の作成

支援ファイル



保護者による**同意書、情報提供承諾書**
に基づき情報を共有、活用

保護者による、支援に関する資料の
管理

本人・保護者による携帯

1年目

「円滑な接続を踏まえた
使われる個別の教育支援計画」
→**様式**の策定

2年目

「個別の教育支援計画を活用した
地域連携の進め方」
→**支援ファイル**の作成

関係機関同士が情報を共有

支援ファイルの活用(昨年度保護者アンケートより)

放課後等デイサービスを新しく利用するときに、ファイルを見せ、子どものことをよく知ってもらえた。

サービスやリハビリなどの資料もまとめて入れている。
聞かれたときに、説明しやすくなった。

学校やいくつかの事業所での共通理解がしやすくなった。
本人の目標達成の近道になっていると感じる。

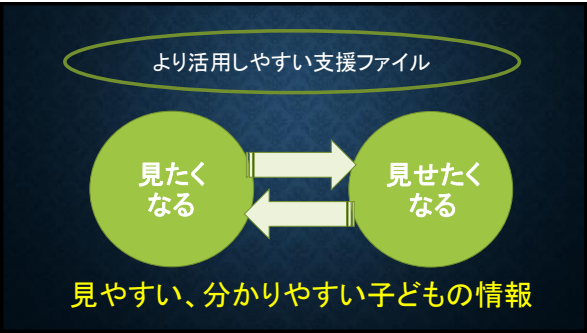
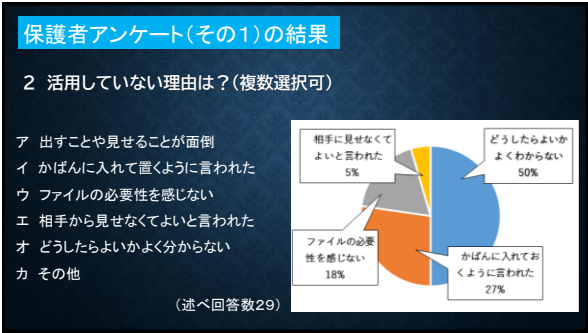
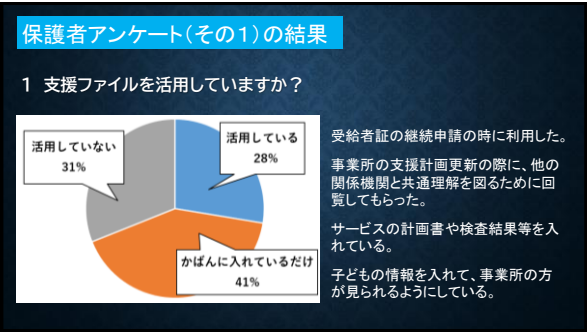
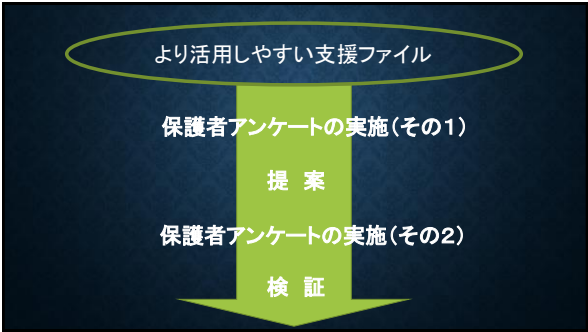
支援ファイルの活用(昨年度保護者アンケートより)

子どものかばんに入れているが、見てくれているか分からない。

支援ファイルに書類は入っているが、携帯していない。
タイミングが分からない。 見せる関係機関がない。

今年度

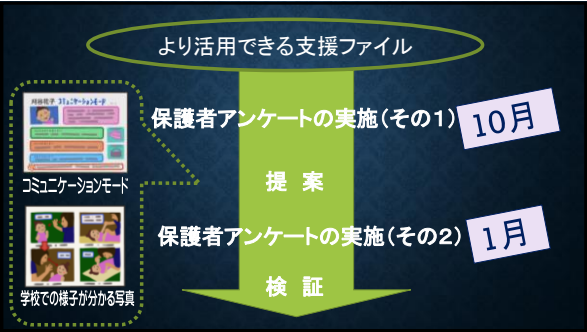
より活用しやすい支援ファイル



提案① コミュニケーションモードの追加

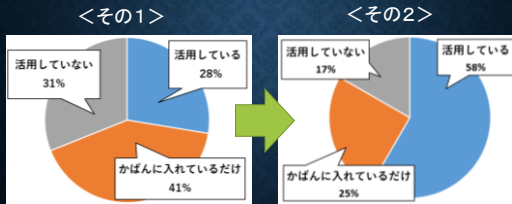
児童生徒のコミュニケーション手段や関わり方を分かりやすく説明したもの。各教室に掲示し、児童生徒に初めて関わる職員でも関わり方が分かるように作成している。

提案② 学校生活の様子が分かる写真の追加



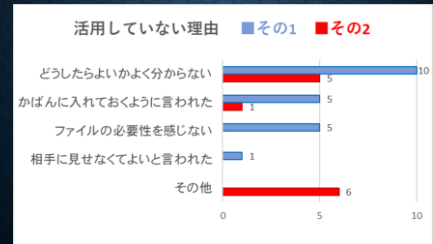
保護者アンケートの結果と比較

1 支援ファイルを活用していますか？



保護者アンケートの結果と比較

2 活用していない理由は？(複数選択可)



保護者アンケート(その2)の感想・ご意見

- 学校、相談支援事業所、利用している放課後等デイサービス、それぞれの支援計画を保管・共有するのに役立っています。子どもの関係機関の共通理解を図るための重要なツールです。
- 放課後等デイサービスの方に喜んでもらえました。コピーを求められ、コピーして活用していただいています。
- 追加した2つは、成長と共に更新されていくとありがたいです。
- コミュニケーションモードと写真は誰が見ても分かりやすくいいです。学校と外では見せる顔が違い、本当はできることを外の人が知らなかったります。

まとめと今後の課題

3年目

コミュニケーションモードの追加
学校生活の様子分かる写真の追加

支援ファイルを活用している **+30%**



今後の課題

① 教員の意識の向上

- ・支援ファイルに対する理解を深める
- ・コミュニケーションモードや写真の更新

② 保護者との共通認識

- ・児童生徒の共通理解
- ・支援ファイルの共通理解

より活用しやすい支援ファイル

